

第 55 期
決 算 報 告 書

自 平成27年 4月 1日
至 平成28年 3月31日

公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会
東京都千代田区岩本町 2 - 1 - 3
和光ビル 7 階 (税効果会計なし)

貸借対照表

平成28年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金 預 金	8,395,777	2,984,969	5,410,808
売 掛 金	1,698,182	2,556,506	-858,324
未 収 会 費	0	1,025,000	-1,025,000
未 収 金	864,000	11,260,585	-10,396,585
前 払 金	892,490	580,380	312,110
棚 卸 資 産	5,783,357	6,157,693	-374,336
仮 払 金	10,000		10,000
流動資産合計	17,643,806	24,565,133	-6,921,327
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
功 労 金 引 当 資 産	8,440,000	6,000,000	2,440,000
役 員 退 任 慰 労 記 念 品 等 引 当 資 産	370,000	400,000	-30,000
特定資産合計	8,810,000	6,400,000	2,410,000
(2) その他固定資産			
構 築 物	451,500	514,500	-63,000
什 器 備 品	96,976	96,976	0
ソ フ ト ウ エ ア	671,400	895,200	-223,800
電 話 加 入 権	186,400	186,400	0
敷 期 未 収 金	2,900,000	2,900,000	0
長 期 未 収 金	38,537,520	26,816,500	11,721,020
その他固定資産合計	42,843,796	31,409,576	11,434,220
固定資産合計	51,653,796	37,809,576	13,844,220
資産合計	69,297,602	62,374,709	6,922,893
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	150,390	3,943,272	-3,792,882
前 受 会 費	13,589,000	13,450,400	138,600
預 り 金	1,394,526	874,351	520,175
未 払 消 費 税 等	1,781,800	1,775,800	6,000
流動負債合計	16,915,716	20,043,823	-3,128,107
2. 固定負債			
功 労 金 引 当 金	8,450,000	6,000,000	2,450,000
役 員 退 任 慰 労 記 念 品 等 引 当 金	370,000	400,000	-30,000
固定負債合計	8,820,000	6,400,000	2,420,000
負債合計	25,735,716	26,443,823	-708,107
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	43,561,886	35,930,886	7,631,000
	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	43,561,886	35,930,886	7,631,000
負債及び正味財産合計	69,297,602	62,374,709	6,922,893

正味財産増減計算書
平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入金	630,000	1,810,000	△ 1,180,000
受取会費	630,000	1,810,000	△ 1,180,000
受取員取費	27,479,400	24,147,744	3,331,656
正業員収益	27,479,400	24,147,744	3,331,656
事業認定	79,166,202	83,065,748	△ 3,899,546
J I S - I S O 事業収益	3,000,780	1,566,000	1,434,780
文書管理士検定試験事業収益	8,474,244	8,488,375	△ 14,131
文書情報マネージャ認定セミナー事業収益	10,625,222	10,923,270	△ 298,048
教科書・出版事業収益	5,308,104	6,077,155	△ 769,051
文書管理士更新制度事業収益	4,718,520	5,912,221	△ 1,193,701
ナレッジマネジメントショー事業収益	7,137,090	6,937,768	199,322
edキュメントセミナー事業収益	4,287,164	993,666	3,293,498
edキュメントセミナー事業収益	0	418,195	△ 418,195
新規購読購読料事業収益	7,027,088	7,652,694	△ 625,606
購読購読料事業収益	626,468	787,134	△ 160,666
ウェブサイトの運営事業収益	6,400,620	6,865,560	△ 464,940
ECサイトの運営事業収益	4,155,840	4,317,516	△ 161,676
受取寄付金	2,052,000	2,867,850	△ 815,850
受取取寄金	300,000	0	300,000
受取取寄金	300,000	0	300,000
受取取寄金	3,831,030	5,536,943	△ 1,705,913
受取取寄金	3,296	3,290	6
受取取寄金	3,827,734	5,533,653	△ 1,705,919
経常収益計	111,406,632	114,560,435	△ 3,153,803
(2) 経常費用			
事業費	49,288,671	55,422,752	△ 6,134,081
給料	1,458,896	1,368,498	90,398
臨時雇賃	40,000	241,400	△ 201,400
会議費	85,360	74,580	10,780
旅費	4,817,264	5,069,662	△ 252,398
交通費	1,589,843	1,526,723	63,120
通信費	223,800	223,800	0
消耗品費	316,691	349,696	△ 33,005
印刷費	5,758,574	7,471,272	△ 1,712,698
減価償却費	548,208	696,378	△ 148,170
賃借料	5,088,973	6,705,045	△ 1,616,072
諸金課金費	2,921,666	4,626,968	△ 1,705,302
租税公担	3,147,000	44,600	3,102,400
支払手数料	771,390	933,965	△ 162,575
委託手数料	22,248,946	25,402,791	△ 3,153,845
雑費	268,460	657,374	△ 388,914
管理費	3,600	30,000	△ 26,400
役員報酬	54,486,961	52,160,208	2,326,753
給付手費	11,009,600	10,024,600	985,000
退職給付手費	21,831,835	20,573,733	1,258,102
福利給付手費	2,500,000	0	2,500,000
厚生給付手費	4,379,299	3,892,865	486,434
渉外費	990,834	804,120	186,714
旅費	290,985	265,940	25,045
交通費	559,310	447,396	111,914
通信費	519,955	506,491	13,464
消耗品費	63,000	73,171	△ 10,171
印刷費	295,931	308,211	△ 12,280
燃料費	872,604	964,165	△ 91,561
業務機材費	595,743	673,301	△ 77,558
事務所賃借料	1,043,905	1,192,869	△ 148,964
事務所賃借料	5,647,968	5,647,968	0
諸金課金費	790,560	827,803	△ 37,243
租税公担	1,512,688	1,021,989	490,699
支払手数料	131,000	2,694,050	△ 2,563,050
委託手数料	42,000	302,002	△ 260,002
支払手数料	563,657	710,810	△ 147,153
雑費	131,164	97,205	33,959
雑費	26,244	43,524	△ 17,280
雑費	688,679	1,087,995	△ 399,316
経常費用計	103,775,632	107,582,960	△ 3,807,328
評価損益等調整前当期経常増減額	7,631,000	6,977,475	653,525
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	7,631,000	6,977,475	653,525
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	7,631,000	6,977,475	653,525
一般正味財産期首残高	35,930,886	28,953,411	6,977,475
一般正味財産期末残高	43,561,886	35,930,886	7,631,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	43,561,886	35,930,886	7,631,000

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
個別法による原価基準を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
定額法による減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準
- ・ 功労金引当金
役員に対する退職功労金の支給に備えるため、「役員報酬並びに役員費用に関する規程」により計上している。
 - ・ 役員退任慰労記念品等引当金
役員に対する退任慰労記念品の支払に備えるため、「退任役員の記念品代等に関する規定」により計上している。
- (4) 消費税等の会計処理について
消費税等の会計処理は、税込方式により行っている。

2. 会費収入の内訳

会費収入の内訳は次の通りである。(単位:円)

科目	残高
入会金収入	630,000
正会員会費収入	27,479,400
合計	28,109,400

3. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
功労金引当資産	6,000,000	2,500,000	60,000	8,440,000
役員退任慰労記念品等引当資産	400,000	0	30,000	370,000
合計	6,400,000	2,500,000	90,000	8,810,000

4. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当)	(うち一般正味財産からの充当)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
功労金引当資産	8,440,000	(0)	(0)	8,440,000
役員退任慰労記念品等引当資産	370,000	(0)	(0)	370,000
合計	8,810,000	0	0	8,810,000

5. 固定資産(構築物・什器備品)の当期末残高は、次のとおりである。

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	内訳
構築物	1,050,000	598,500	451,500	パーテーション
什器備品	180,778	162,701	18,077	応接セット
什器備品	180,514	162,463	18,051	プロジェクター
什器備品	608,487	547,639	60,848	サーバー
ソフトウェア	1,119,000	447,600	671,400	閲覧用ソフトウェア
合計	3,138,779	1,918,903	1,219,876	

附属明細書

1. 特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	功労金引当資産	6,000,000	2,500,000	60,000	8,440,000
	定期預金(三菱東京UFJ/室町)				
	役員退任慰労記念品等引当資産	400,000	0	30,000	370,000
	定期預金(三菱東京UFJ/室町)				
	特定資産計	6,400,000	2,500,000	90,000	8,810,000

2. 引当金の明細

功労金引当金

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
功労金引当金	6,000,000	2,500,000	50,000	0	8,450,000

役員退任慰労記念品等引当金

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退任慰労記念品等引当金	400,000	0	30,000	0	370,000

財産目録

平成28年 3月31日現在

(単位:円)


科 目	金額	
[資産の部]		
流動資産		
現金 預 金	8,395,777	
現金 現金手許有高	215,934	
普通預金	7,923,174	
三菱東京UFJ銀行(室町支店)	2,392,497	
みずほ銀行(日本橋支店)-215	4,811,214	
みずほ銀行(日本橋支店)-207雑誌専用口座	370,303	
三菱東京UFJ銀行(神田駅前支店)	327,595	
りそな銀行	21,565	
定期預金	0	
三菱東京UFJ銀行(室町支店)	0	
郵便貯金	256,669	
新日本橋郵便局	173,656	
今川郵便局	83,013	
売 掛 金	1,698,182	
機関誌購読収入	737,856	
教科書標版収入	741,614	
新規セミナー	21,600	
受取会費	12,000	
更新	1,512	
WEB運営収益	151,200	
雑収益	32,400	
棚 卸 資 産	5,783,357	
標版	1,589,236	
IM誌	1,328,710	
教科書	2,865,411	
前 払 金	892,490	
JIIMAセミナー	36,100	
対策セミナー	856,390	
未 収 金	864,000	
認証事業	864,000	
仮 払 金	10,000	
流動資産合計		17,643,806
固定資産		
特定資産		
功労金引当資産(三菱東京UFJ銀行)	8,440,000	
役員退任慰労記念品等引当資産(三菱東京UFJ銀行)	370,000	
特定資産合計	8,810,000	
その他の固定資産		
構 築 物	451,500	
什 器 備 品	96,976	
ソフトウェア資産	671,400	
電 話 加 入 権	186,400	
敷 金	2,900,000	
長期未収金	38,537,520	
その他の固定資産合計	42,843,796	
固定資産合計		51,653,796
資 産 合 計		69,297,602
[負債の部]		
流動負債		
未 払 金	150,390	
会場費	150,390	
預 り 金	1,394,526	
源泉所得税	585,488	
市民税	84,300	
社会保険料	724,738	
前 受 会 費	13,589,000	
正会員受取会費	13,589,000	
未 払 消 費 税 等	1,781,800	
流動負債合計		16,915,716
固定負債		
功 労 金 引 当 金	8,450,000	
役員退任慰労記念品等引当金	370,000	
固定負債合計		8,820,000
負 債 合 計		25,735,716
正味財産		43,561,886

第 55 期監査報告書

平成 28 年 8 月 24 日

公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会
理事長 高橋 通彦 殿

公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会

監事 長井 勉 監事 小向 鏡 

私たち監事は、平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの第 55 期(平成 27 年度)における監査を実施いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び会計、財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該年度に係る訂正された事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該事業年度に係る訂正された計算書類等(貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書並びに財産目録)について検討いたしました。具体的には、外部の会計専門家である税理士によって作成されたこと、公認会計士によって計算のチェック及び相互関連性が確認されたこと、金融機関の残高証明書と預金残高が一致することを確認いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 訂正された事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

訂正された計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

実施結果報告書

平成 28 年 7 月 25 日

公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会
理事長 高橋 通彦 殿

公認会計士 大野 貴史



私は、公益社団法人日本文書情報マネジメント協会（以下、「法人」という。）からの依頼に基づき、法人との間で合意された下記手続を実施した。なお、この合意された手続は、元職員の資金の着服を起因とした決算修正に関連して、第 50 期（平成 22 年 10 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日まで）、第 51 期（平成 23 年 10 月 1 日から平成 24 年 9 月 30 日まで）、第 52 期（平成 24 年 10 月 1 日から平成 25 年 9 月 30 日）、第 53 期（平成 25 年 10 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで）、第 54 期（平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで）、第 55 期（平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで）の修正された決算書を合意された範囲内で確認する手続である。

合意された手続と当該手続を実施した結果は、以下の通りである。

1. 決算報告書（貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、計算書類に対する注記）の計算チェック及び、相互関連性について確認した。

重要な検出事項は検出されなかった。科目の修正については、顧問税理士に申し述べ、顧問税理士はこれを受け、修正した。

なお、法人は、元職員の資金の着服を起因とした貸付金に対して、各年度において、同額の貸倒引当金を引き当てるとともに、事業費の雑損失に計上している。

2. 財産目録の前期比較・修正前修正後比較などの分析的手続、総勘定元帳による残高内容の分析を行い、不明な点については、顧問税理士に対して質問した。

重要な検出事項は検出されなかった。

3. 貸借対照表及び正味財産増減計算書の修正仕訳の内容の閲覧、顧問税理士に対して質問した。

重要な検出事項は検出されなかった。

4. 法人が入手した金融機関の残高証明書と預金残高が一致することを確認した。

重要な検出事項は検出されなかった。なお、下記の残高証明書は法人が入手しておらず、手続を実施していない。

平成 23 年 9 月期	りそな銀行	28,812 円
平成 24 年 9 月期	りそな銀行	35,385 円
平成 25 年 9 月期	りそな銀行	92,153 円
平成 26 年 3 月期	りそな銀行	70,536 円
平成 27 年 3 月期	りそな銀行	25,668 円
平成 28 年 3 月期	りそな銀行	21,565 円

5. 平成 28 年 3 月 31 日現在の現金残高の検証するために、①実査を行った日(平成 28 年 4 月 28 日)の金種表と突合し、②平成 28 年 4 月 1 日～4 月 28 日までの小口現金の出納について、証憑と突合(トレース)した。

3 月 31 日の小口現金残高とトレースによる理論残高とは、125,196 円の差額が生じており、当該差額は、いったん不正流用したのち、小口現金に戻したものであり、当該差額は、平成 29 年 3 月期に修正会計処理するとの説明を受けた。

上記をのぞき、重要な検出事項は検出されなかった。

上記手続は、財務諸表に対する監査意見又はレビューの結論の報告を目的とした一般に公正妥当と認められる監査の基準又はレビューの基準に準拠するものではない。

したがって、私は、第 50 期、第 51 期、第 52 期、第 53 期、第 54 期の法人の決算報告書(貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録)についていかなる結論の報告も、また保証も提供することもしない。

もし、私が一般に公正妥当と認められる監査の基準若しくはレビューの基準に準拠して財務諸表の監査若しくはレビューを行うか、又は手続の範囲を更に拡大した場合、追加的に報告すべき事項が発見される可能性がある。

なお、この報告書は、法人の元職員の資金の着服を起因とした決算修正に関連して法人のために作成されたものであり、他のいかなる目的にも使用してはならず、法人以外への配付もしてはならない。

法人と私との間には、公認会計士法の規定に準じて記載すべき利害関係はない。

以上